

コロナ禍における中小企業の工夫事例集

～多様な主体で企業を応援～



日本政策金融公庫秋田支店・大館支店
(令和3年4月時点)

はじめに

○新型コロナウイルス感染症の拡大が幅広い産業に打撃を与える中、企業は状況の打開を図ろうと、様々な工夫を行っています。その取り組みは例えば、「インターネットを活用し、非接触型の商品・サービス等のビジネスモデルを構築する」「新たな市場を開拓しようと、新商品を開発する」「動画投稿サイトを活用し、プロモーションを強化する」「働き方改革を進めるために、リモートワークが可能な環境を整える」等多岐に渡ります。

○一方で秋田県には、コロナ禍を乗り越えるために果敢に取り組む企業をサポートするための制度が数多くあります。例えば、「あきた企業活性化センター」「ゆざわ-Biz（湯沢市ビジネス支援センター）」等の専門家や各種補助金等です。

○本冊子は、次の二つの思いで作成いたしました。

- ・一つ目は『コロナ禍に立ち向かう事業者を応援したい』という思いです。

ここで紹介しております企業の維持・発展に少しでもお役に立ちたい、そして、県内で事業を営む方々が、この冊子をご覧になることで、ご自身のビジネスモデルの改善のヒントに繋がればという思いです。

- ・二つ目は県内で事業を営む方々に、秋田県の事業者を応援する制度を具体的な事例を交えながらお伝えしたいという思いです。

○最後に、皆様のアイデアと地域の応援制度を掛け合わせるにより、新しい価値の創造が更に生まれますことを心より祈念します。

令和3年4月

日本政策金融公庫秋田支店 大館支店

職員一同

各事例の文頭に取り組内容等に応じたキーワードを記載しています。キーワードをカテゴリー別に整理すると概ね以下ようになります。

1 状況の打開に向けた取り組みや工夫に関連するキーワード

○商品・製品（Product）サービスに関連するキーワード・・・橙色

オンライン活用

新商品開発

商品磨き上げ

スクール開校

地域資源活用

○プロモーション（Promotion）に関連するキーワード・・・薄い緑色

動画投稿サイト

○流通÷チャネル（Place）に関連するキーワード・・・水色

販売場所

海外通販サイト

販路開拓

○価格・利便性（Price・Convenience）に関連するキーワード・・・桃色

価格・利便性

○働き方改革に関連するキーワード・・・赤色

リモートワーク

2 秋田県内の事業者を応援する制度等に関連するキーワード

○連携に関連するキーワード・・・緑色

連携・マッチング支援

○資金調達に関連するキーワード・・・紫色

補助金

○ビジネスモデルの構築に関連するキーワード・・・青色

専門家

(キーワード)

(秋田市)

オンライン活用×専門家

企業の概要

(事業所名) ゴルフディア (個人事業主)

(代表者) 愛甲 あいこう 和矢 かずや

(業種) ゴルフレッスン

(創業年月) 平成30年1月



新たな取り組みの概要

オンライン活用

○従前は、対面でのゴルフレッスンが主体でしたが、新型コロナウイルスの流行を機に**オンライン** (ZOOM) を活用して、自宅やゴルフ練習場等でレッスンが受けられる**オンライン**ゴルフ講座へ事業の軸足を移しました。**オンライン**を活用することでターゲット (商圏) が日本全国、そして、海外まで拡大しました。

(サービスの概要)

○スマートフォンがあれば受講可能です。ZOOM を利用して、自宅で学べる双方向のゴルフオンライン講座です。

(例) ゴルフ講義、アプローチ・パター会、トレーニング会等

○会員専用LINEでプロへの質問が可能です。

(例) スイング動画を送ってアドバイスがもらえます。

○ゴルフ図書館でいつでも学べます。

専門家

○ビジネスモデルの構築には、**専門家 (よろず支援拠点)** の無料相談を活用しました。

※**よろず支援拠点**については、<https://www.bic-akita.or.jp/support/47.html> をご覧ください。



(キーワード)

(大仙市)

新商品開発×連携・マッチング支援

企業の概要

(法人名) 株式会社フルヤモールド
(代表者) 古谷 武美
(業種) 精密プラスチック射出成形
治工具設計製作・金型設計・製作
3Dプリンター品製作
(創業年月) 昭和63年11月

新たな取組みの概要

新商品開発



1 『Protect + A 可変式ビニールテント型飛沫防止カバー』

可変式ビニールテント型・飛沫防止カバー、簡単設置・使い捨てで安全が特徴です。病院内及び緊急搬送にも使用可能で、医療従事者を飛沫感染から護ることができます。

2 『Protect + A 車いす用タイプ 可変式ビニールテント型飛沫防止カバー』

車いす専用飛沫防止カバーです。簡単設置・使い捨てで安全です。飛沫感染から護ることができます。また雨風を簡単に凌ぐことができる便利商品です。

3 『Protect + D 飛沫防止扇』

環境に優しく細菌付着防止作用のある植物由来の高機能プラスチックを使用した扇です。広げた状態で、マスク代わりに飛沫防止具として使用できます。透明扇で口元が見える状態をキープできるので、コミュニケーションが取りやすくなります。

連携・マッチング支援

○秋田県では、本県の医療体制を支えるため、不足する感染予防医療物資の生産供給を行う県内のものづくり企業と医療機関の**連携・マッチング支援**を行うことを目的に、『**ものづくり Team AKITA**』を立ち上げました。株式会社フルヤモールドも『**ものづくり Team AKITA**』に参画し、上記の商品を開発しました。



(キーワード)

(横手市)

販売場所×専門家

企業の概要

(法人名) 有限会社三浦商店
(代表者) 三浦 勝則 みうら かつのり
(業種) 食料卸売業
(創業年月) 昭和 63 年 6 月



新たな取組みの概要

販売場所

- 飲料品の販売等に使用される自動販売機を加工し、横手やきそばや稲庭うどん、山菜の水煮などの地場産品を中心とした商品を、主に観光客やビジネス客に販売しています。また、当事業に関する実用新案権を申請し、権利を取得しています。
- 現在、横手駅と道の駅「十文字」、秋田空港の計3カ所に**自動販売機（販売場所）**を設置。コロナ禍においては、対面での購入を避ける傾向もあり、非接触型の販売形式の需要が高まっており、今後も増設を図る計画です。

専門家

○今回の事業展開にあたっては、**あきた企業活性化センター** (知財総合支援窓口) のアドバイスを受けました。**あきた企業活性化センター** では弁理士・弁護士等の知財の専門家が無料アドバイスを行っています。

※**あきた企業活性化センター** については、<https://www.bic-akita.or.jp/> をご覧ください。



(キーワード)

(秋田市)

動画投稿サイト×**海外通販サイト**×**スクール開校**

企業の概要

(法人名) 有限会社梅屋

(代表者) 梅原 久史

(業種) 和楽器小売業、和楽器修理・調整、
イベント・演奏会業務、レンタル業務

(創業年月) 平成5年9月

新たな取組みの概要

動画投稿サイト

○コロナ禍では店舗に足を運んでもらうことが難しいため、令和2年4月に**動画投稿サイトYouTube**で「梅channel」を開設、動画を配信しています。同時にホームページもリニューアルし、配信した動画を掲示することによって、和楽器の魅力の発信につなげるプロモーションに活用しています。

海外通販サイト

○インターネットを通じて欧米を中心に**海外への販売**にも力を入れ、日本の文化である和楽器の普及を図っていきます。

スクール開校

○**スクールを開校**するために店舗2階を改装しました。対面授業に加えオンライン授業を開始するため、カメラやマイク等の機材も整えました。



(キーワード)

(秋田市)

オンライン活用

企業の概要

(事業所名) オフィス斉藤 (個人事業主)
(事業者) 斉藤 えり子
(業種) 冠婚葬祭関連サービス
(ベルコ内でのサービス提供)
(創業年月) 平成 24 年 8 月

新たな取組みの概要

オンライン活用

○令和2年11月からベルコ内設備を利用し、**オンライン活用**による「リモート葬儀」サービスをスタートしました。葬儀会場まで遠い等の理由から、大切な人の葬儀に参加できない方を対象にしたサービスで、具体的な内容は次の通りです。

- ・ 葬儀会場と自宅等をつなぎリモートで葬儀へ参加
- ・ 通夜、葬儀ともに1件1回線 30,000 円 (税抜き)
- ・ これまでとの主な相違点
 - ① リモートにより香典は受領できないことから、当事者間での授受
 - ② 焼香の順番になったらPCの前でエアー焼香
 - ③ リモートでの弔辞対応も可能

○ご利用いただいたお客さまからは次のような感想をいただいております。

例) 孫が東京在住。コロナの影響でリアルでの参加が困難であることからリモートで参加
・「移動の制約あるなかで、どうしても参加したかった。リモートでも参加でき大変よかった。」
と好評です。

(キーワード)

(湯沢市)

新商品開発×専門家

企業の概要

(法人名) 株式会社鈴木又五郎商店
(代表者) 鈴木 達夫
(業種) 肥料・飼料卸売業 酒類卸売業
(創業年月) 明治3年5月



新たな取組みの概要

新商品開発

- コロナ禍における経営上の工夫として、健康食“乳酸菌入りの湯沢市産あきたこまち”を販売しています。
- 商品の開発**は、湯沢市の農業法人「合同会社カネマタファーム」(湯沢市万石 代表者：鈴木達夫)が、植物活性剤に乳酸菌を使って栽培し、乳酸菌を含んだ米を商品化することに成功しました。
- コロナ禍で自己免疫力の役割が注目される中、乳酸菌が含まれる当商品は、「腸活」や「免疫力向上」をキーワードに気軽に食べられる美容・健康食として新たな市場を開拓することを狙いとしています。
- また、関連商品として玄米と白米をブレンドしたオリジナル商品に乳酸菌を入れて炊いたレトルトパックも販売しています。

専門家

○商品のプロモーションにあたっては、**ゆざわ-Biz** のアドバイスを受けました。

※**ゆざわ-Biz** については、<https://yuzawa-biz.jp/>をご覧ください。



(キーワード)

(秋田市)

商品磨き上げ×補助金活用

企業の概要

- (法人名) 株式会社秋田テクノデザイン
(代表者) 伊藤 ^{いとう} ^{だけし} 毅
(業種) 電子機器・電子部品の設計、製造販売
看護・介護福祉関連製品の開発、販売
(創業年月) 平成20年4月

新たな取組みの概要

商品磨き上げ



○同社が秋田大学医学部附属病院と共同開発し、販売している看護・介護福祉関連製品「テントウボウシくん」が、新型コロナウイルスの流行下で販売を伸ばしています。

○当製品は、独自のセンサーで要看護・介護者の離床を感知し、看護・介護従事者のパソコンやスマートフォンに通知することで、歩行する前の、素早い介助による転倒防止や徘徊を見守る効果があり、東北5県の病院や介護施設等に販売実績があります。秋田大学医学部附属病院と共同研究により**改良(商品磨き上げ)**をし、現在販売している「テントウボウシくん」は3代目になります。

○また、現在介護士や作業療法士などの専門家と開発を進めている排泄感知システム「しらせるゾウ」は、おむつに設置する独自のセンサーで要看護・介護者の排泄を感知し、看護・介護従事者に知らせ、パソコンにデータを送信することで、おむつの交換時期や排泄パターンの把握、排泄ケア業務・排泄記録の負担軽減などに効果が期待できる商品です。現在、秋田県産業技術センターと共同で特許申請中。同社単独で商標・意匠登録も申請中で、令和3年度には製品化が予定されています。

補助金

商品の開発については、ものづくり補助金等を活用しています。

ものづくり補助金については、ものづくり補助金総合サイト <https://portal.monodukuri-hojo.jp/> をご覧ください。



(キーワード)

(秋田市)

新商品開発×地域資源活用×専門家

企業の概要

(法人名) 菓子舗栄太楼
(代表者) 小国 輝也 おくに てるや
(業種) 菓子製造小売業
(創業年月) 明治16年



新たな取組みの概要

新商品開発

○新型コロナウイルスの感染拡大のため人の移動が制限される影響で、お土産品の売上が落ち込んでいます。菓子舗栄太楼は業歴138年を誇る秋田市を代表する菓子の製造販売業者ですが、新型コロナウイルスの影響の例外ではなく打撃を受けました。

○事業の縮小のため雇用を維持できなくなっている事業者が少なくない中、小国社長は社員の雇用は何とか守りたいという強い思いから、**新商品開発**を決意しました。それが豚まん「福楼」です。

地域資源活用

○小国社長にはもう一つ新商品「福楼」に込めた思いがあります。それは地域の活性化です。使用する食材は秋田県産のものを使用しています。例えば、具材メインである豚肉は秋田市産、玉ねぎ・小麦は大潟村産等、と**地域資源**を徹底的に活用しています。

○豚まん「福楼」は県産食材と「従業員は宝物である」「地域に元気を与えたい」という小国社長の強い思いからできているのです。

専門家

○豚まん「福楼」の開発に当たり**秋田県総合食品研究センター**のアドバイスを受けました。

※**秋田県総合食品研究センター**については、
<http://www.arif.pref.akita.jp/>をご覧ください。



(キーワード)

(秋田市)

販路開拓×地域資源活用

企業の概要

(事業所名) 株式会社関根屋
(代表者) 金子 かねこ 達也 たつや
(業種) 駅弁製造販売業、そば屋
(創業年月) 明治 35 年 4 月



新たな取り組みの概要

販路開拓

- 株式会社関根屋は明治 35 年に創業した老舗の仕出弁当屋。秋田県の食材を用いた「駅弁」メニューを開発・製造し、秋田県内の駅その他、東京駅、仙台駅などの駅弁店へ卸売りしており、末端ユーザーは観光客やビジネス客になります。また、平成 29 年には秋田駅構内に、そば屋「しらかみ庵」をオープンしました。
- コロナ禍において、外出自粛や多くの飲食店が弁当販売を始め、競争が激しくなりました。そこで、当社では弁当の製造に使う食材を改良し、主に「コロッケ」を首都圏のそば屋へ提案・販売を行うことにしました（**首都圏へ商圏を拡大**）。
- 首都圏のそば屋に直接連絡し、試食品を提供、好評であれば実際に店舗に出向いて交渉を行っており、**販売先を開拓**しています。

地域資源活用

- 今後は、メインである「コロッケ」以外にも秋田県の食材（じゅんさい、ねぎ、とんぶり）等の**地域資源を活用**した商品を開発し首都圏のそば屋・惣菜屋に販売することで、秋田県の食材の PR と更なる**販路開拓**を図っていく予定です。



(キーワード)

(男鹿市)

価格・利便性

企業の概要

(事業所名) ^カー ^ラウンジ
Car Lounge

(事業者) ^{さわだ} ^{まこと}
澤田 淳

(業種) 自動車販売・整備業

(創業年月) 平成20年3月

新たな取組みの概要

価格・利便性



- 『Car Lounge』ではコロナ禍における新たな自動車販売方式として、中古車販売の残価設定型クレジット方式を導入しました。
- コロナ禍で中古車需要が増加しています。その理由は、テレワークの普及により地方への移住者が増え移動手段として車が必要になったことや、電車通勤を避けて車での通勤を選ぶ人が増加したこと、自動車メーカーがコロナの影響で、一時生産を休止したことで新車の供給が遅れ中古車を買求める人が増加していること等が背景にあります。
- 当社の取り扱う中古車の残価設定型クレジット方式は、最大50%まで残価を設定することが可能です。車両販売価格から残価を引いた金額でローンを組むので、月々の返済負担を軽減することができます。また、同じ予算でもワンランク上の中古車を選択することが可能になります。
- 中古車販売における残価設定型クレジット方式（新たな販売方式）で消費者の購買意欲や**利便性**が高まるため、中古車の潜在的需要を喚起する一つの方策と考えられます。



(キーワード)

(秋田市)

リモートワーク

企業の概要

(法人名) 合同会社アポロン
(代表者) こばやし つねひこ 小林 恒彦
(業種) 就労継続支援 B 型事業
(創業年月) 令和元年 11 月

新たな取組みの概要

リモートワーク



- 新型コロナウイルス感染対策のため、テレワークに必要な機器を整備。一部利用者について**リモートワーク**を開始しました。
- ストレスや疲労を感じやすい利用者には、安心して作業できるように、営業時間中は LINE のビデオ通話やチャットを活用します。利用者が分からないことについて質問し、当社が回答を行います。
- 利用者の作業内容は、Web コンテンツ作成（文章作成、HP 更新作業、ブログ更新作業等）やメール便配達業務等です。
- 合同会社アポロンはコロナ禍においてもオンラインを積極的に活用し、利用者が安心して社会復帰をするための支援を全力で行います。



(キーワード)

(にかほ市)

リモートワーク

企業の概要

(法人名) 有限会社SDCアイテック

(代表者) 伊藤 知^{いとう さとる}

(業種) 各種機械装置 産業用ロボットの設計・
製造・販売及び据付 精密機械部品の製造
及び加工 電気機械器具の製造及び販売

(創業年月) 平成6年11月

新たな取組みの概要



リモートワーク

- 従前は工場にある機械に加工プログラム入力作業を実施していたため、工場内で多くの人が同時に作業する状況でした。今回、工場内で行っていた作業を、自宅などからリモートで行えるようなソフトを整備し、**リモートワーク**が可能となりました。
- リモートワーク**を利用し、最小限の人数で工場を稼働させることで、新型コロナウイルスの感染防止と共に工場稼働を継続させることが可能となりました。



(キーワード)

(湯沢市)

オンライン活用

企業の概要

(法人名) 湯沢開発株式会社

(代表者) 高橋 たかはし 正明 まさあき

(業種) 建築工事業

(創業年月) 昭和39年11月

新たな取組みの概要

オンライン活用



○当社は、主に湯沢市・横手市で戸建住宅を販売しています。コロナ禍でモデルルームへ積極的な集客ができない中、Googleのストリートビュー機能を活用した新たな営業手法を用いて集客を図っています。

○具体的には、住宅の外観および内観を360度カメラで撮影し、専用ソフトで処理することで、パソコンやスマートフォンから建物内外を実際に見るのに近い感覚で移動しながら見学することを可能にしました。顧客にとっては、自宅に居ながら細かな部分まで見学することが可能となっています。



(キーワード)

(横手市)

オンライン活用×販売場所

企業の概要

(法人名) 株式会社エガミ

(代表者) 江上 えがみ 雅敏 まさとし

(業種) 婦人服小売業

(創業年月) 昭和 50 年 6 月

新たな取組みの概要

オンライン活用

販売場所



○当社は、秋田・岩手・山形で婦人服小売店を8店舗展開していますが、コロナ禍で従来通りの集客が見込めない中、以前より立ち上げていた Instagram の自社アカウントで、ライブ配信や動画配信を行うことで顧客との繋がりを維持・拡大させています。

○ライブ配信の平均視聴数は約 1,000 回に及び、親子バイヤーとして活躍する常務、マネージャー（社長妻子）が実際に商品を試着しながら商品PRを行うとともに、コメント機能によって顧客と直接質疑応答することもできるため、顧客にとっては自宅に居ながらウインドウショッピングを楽しむことが可能となっています。配信で紹介された商品は、インスタグラムストア・オフィシャルウェブストアでも購入することができます。また、“地元のいいな！”コーナーではイベント・グルメ・美容など秋田の魅力を発信しています。



(キーワード)

(鹿角市)

新商品開発

企業の概要

(法人名) 株式会社コゼ

(代表者) 高瀬 潤

(業種) 医薬部外品・化粧品製造販売業

(創業年月) 昭和14年6月

新たな取組みの概要

新商品開発



- 新型コロナウイルスの感染者が増加し始めた令和2年3月、ハンドソープや消毒液の需要が急増し、スーパーやドラッグストアの棚から姿を消しました。
- そこで当社では、殺菌剤配合の手洗い用「薬用石鹸」を発売、殺菌及び消毒効果が消費者の心を掴み、令和2年4月には1か月で48,000個を売り上げるヒット商品となりました。
- また、コロナ禍が長期化し、マスクを着用する生活が定着する中、マスクによる不快感や肌荒れに悩まされる声が多いことから、かゆみなどの不快感やダメージ肌に効果を持つ「ハトムギ薬用透明せっけん」を新たに開発し、令和3年2月に発売しています。



(キーワード)

(男鹿市)

補助金活用

企業の概要

(法人名) 農事組合法人 大進農場
(代表者) 進藤 俊人
(業種) 黒毛和牛の肥育
(設立年月) 令和2年1月



新たな取組みの概要

補助金

- 同社は男鹿市角間崎で黒毛和牛を飼養する肥育農家であり、代表の進藤俊人氏は2018年の「秋田牛枝肉共励会」において優秀賞を受賞するなど、高い肥育技術を有しております。
- コロナウイルスの影響による枝肉価格下落の影響を受けた時期もありましたが、今般、畜産クラスター関連の補助事業を活用し、肥育牛舎や堆肥舎の新設、機械設備の導入等により、飼養頭数を90頭から400頭への増頭のうえ生産規模を拡大します。



(キーワード)

(北秋田市)

補助金活用

企業の概要

(法人名) 有限会社 米内沢中央印刷
(代表者) 三浦 武^{みうら たけし}
(業種) オフセット印刷業
(設立年月) 昭和 26 年 4 月

【三浦社長と新たに導入した設備】



新たな取組みの概要

補助金

○当社は、櫻井昭佐久氏が創業し、平成 18 年、現在の代表者である三浦氏が代表者に就任して順調に業績を拡大してきた。最近では、地域密着型の印刷会社として、秋田の良さを伝えるオリジナル商品を制作するなど、オンリーワン商品の開発にも力を入れつつある。

○足元では新型コロナウイルス感染症の影響を受け、学校関連の行事、イベント等が中止となり、一般印刷物などの受注が減少するなどしたため、北秋田市商工会と連携のうへ「小規模企業元気づくり事業補助金」を活用し、競合先には導入されていない「どんな素材にもプリント可能なプリンター」や「提案営業が可能なタブレットパソコン」などを導入するなどして、お客さまのニーズに適應した提案を迅速にできる態勢を構築しつつある。

【米内沢駅に寄贈したピアノ】

○また、当社では、平成 28 年から「秋田県共同募金会」の赤い羽根共同募金「募金百貨店プロジェクト」への参加、「秋田犬保存会」の「秋田犬の保存・保護活動」への売上の一部寄付、また、秋田内陸縦貫鉄道の米内沢駅や阿仁合駅に電子ピアノの寄贈を行うなど、社会貢献にも熱心に取り組んでいる。

【当社のオンリーワンの商品】

